

三気の家の理念及び療育方針

- ・設立理念:「社会の中で生きがいを持ち、豊かな人生を送れるように、ひとりの人として生きる力をつける」を設立理念とし「のんき・こんき・げんき」をスローガンに療育を行っています。
- ・療育方針:食事、排泄、衣服の着脱、挨拶などの基本的な生活習慣を確立させます。
- ・コミュニケーション能力を養うため、歩く、座る、見る、真似る、指示に合わせる、言葉の指導などを行います。持続力、適応力、体力をつけるために、リズム体操、集会、戸外活動、製作活動などを行います。



『アンケート報告』



児童発達ガイドラインに基づく評価を実施し、このたび結果がまとまりましたのでご報告いたします。お忙しい中、アンケートにご協力いただきました保護者の皆様には、心より感謝申し上げます。皆様から寄せられた温かいご意見やご要望は、今後の園づくりに活かしてまいります。

1. 環境・体制整備～ 環境整備、職員配置、専門性については、ほとんどの方から「適切である」との回答をいただきました。・広い部屋では十分に運動ができると思う。・子どもが分かりやすいよう視覚的な教材が多い。・いつも掃除が行き届いていて綺麗。・トイレの数ももう少しあると良い。などのご意見がありました。
2. 適切な支援の提供～ 児童発達支援計画に沿った支援や活動プログラムについても、多くの方から「適切である」との回答をいただきました。・相談するとすぐに助言をいただける。家での取り組み方も一緒に考えてくださる。・計画に沿って支援していただき、振り返りも丁寧にしていただいている。・活動も行事も多彩で、さまざまな経験ができてありがたい。などのご意見がありました。
3. 保護者への説明～ 運営規定、利用者負担、児童発達支援計画の説明等についても「適切に行われている」との回答がほとんどでした。・適度に共感的に、大事なことはしっかりと伝えて下さっていると感じる。・毎月面談があり、安心して相談できる。・月に1度の面談、有難い。などのご意見がありました。
4. 非常時等の対応～避難訓練等についても「適切に行われている」との回答がほとんどでした。・様々な事態を想定した訓練をしていただいている。といったご意見がありました。
5. 満足度～卒園後のことを見据えて支援していただき、先の見通しが持ちやすく安心している。・三気の家に通うようになってから子どもの成長を日々感じている。・ここに通り、本人がとても成長できて心より感謝している。などのご意見がありました。ご意見を真摯に受け止め、今後もスタッフ一同努力してまいります。



ありがとうございます

- *動作法訓練会… 森 芳輝先生
- *音楽療法… 外村 有佳子先生



文集『さんき』のお礼



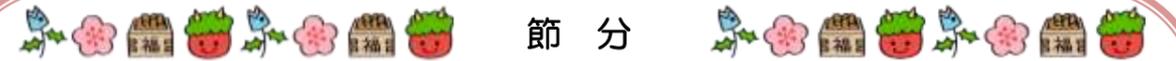
皆様のご協力により多くの方に原稿を提出頂きました。3月に出来上がりましたら皆様にお配りします。ありがとうございました。



『この一年の前進！躍進！！』全員

❀この一年で、継続して取り組む力が自信に繋がりました❀

- S上さん…言葉かけに合わせて、姿勢変換や行動を切り替えることが上手になりました。
- K良君…意欲的にお母さんと練習をした事で歩く事や持続して学習ができる様になりました。
- Y山君…鏡を見て鼻を拭いたり排泄手順など身辺処理が上達し、ことばのやりとりも増えました。
- T永君…お口を閉じることで、気持ちのコントロールや切り替えができるようになりました。
- T屋君…おしゃべりが上手になり、お友達や先生と会話を楽しめるようになりました。
- N島君…学習や身辺処理をお母さんとコツコツ取り組み、出来ることが増えました。
- O関君…頑張る力が育ち、食べられる食材が増え皆と行事食や外食も楽しめるようになりました。
- M上君…言葉が増え、ボタン操作やトイレの一連の動作など身辺処理も上手になりました
- I谷さん…ゲームのルールを理解して、お友達と一緒に楽しめるようになりました。
- F上君…家族で山登りに取り組んだことで、歩けるスピードや歩ける距離が伸びました。
- A田君…先生やお友達の名前を憶えて字が読めるようになりました。
- M本君…給食は色々な食材にもチャレンジする気持ちが育ちました。



節分

2月3日は節分にちなんだ活動を行いました。活動への興味を高めるため、節分のお話を聞いたり、豆入れと鬼の塗り絵をしました。好きな色を選びながら「つよい鬼にする」などイメージを膨らませ個性豊かな作品が出来上がりました。いよいよ鬼が登場すると驚いた様子でスタッフの影に隠れたり、「キャー」と歓声をあげながら笑顔で手を振ったりと様々な反応が見られました。豆まきでは「えいっ！」「鬼はそと！」と元気に投げたり、後ろからそっと投げたりとそれぞれのペースで参加しました。鬼が退散すると緊張していた子も「いなくなったね」と安心した様子でした。最後は鬼と一緒にダンスをして、プレゼントをもらおうと沢山の笑顔が見られました。ワクワクとドキドキの両方を感じながら、日本の行事に親しむことが出来ました。



皆様にご挨拶

私の人生の半分以上を共に過ごしてきました「三気の家」をこの度、今年度3月をもちまして退職することになりました。三気の家に出会えたことで、沢山の子どもたちや保護者の方々、先生方に出会うことができ、沢山のことを学び、喜びを頂くことが出来ました。これからも、いろいろな所で、卒園児さんとの関わりが続きまことを願っております。ありがとうございました。三気の家との御縁を頂いた、創設者の田中稔先生に感謝申し上げます。 松田 ゆみ

